

千曲市新型コロナウイルス感染症について

1 新型コロナウイルス感染症の国内の現状

- ・ 2月18日12時現在、国内の発生状況はPCR検査陽性者が53名報告されている（内閣官房HP）。
- ・ 1月29日以降、5便の武漢市滞在邦人用チャーター機で764名の者を帰国させ、検査実施したところ13名が陽性であった。
- ・ 2月3日に横浜港に到着したクルーズ船では、2月5日の洋上での検疫実施以降2月18日12時現在まで、454名の陽性者が確認され、279名が入院のため神奈川県内はじめ関東、中部各都県の医療機関に搬送され、53名が宿泊施設に移動。
- ・ 長野県では、クルーズ船からの陽性者を13名受け入れしている。
- ・ 長野県の電話相談窓口への相談状況は別添のとおり（別紙1 2月18日現在）。
- ・ 千曲市では、発熱者からの相談1件、それ以外はマスク不足、外国籍隣人との接し方等。発熱者からの相談については、すぐに県の24時間対応の電話を紹介。
- ・ 国対策本部は18日までに11回、県対策本部は3回開催された。
- ・ 国では、16日に新型コロナウイルス感染症対策専門家会議を開催し、新たな受診のめやすを公表した。（別紙2）

2 千曲市の対応

- ・ 国・県のホームページによる情報収集。必要に応じ担当課へ情報共有。
- ・ 市民への注意喚起はホームページを随時更新。
- ・ アルコール手指消毒液を1320購入。必要部署に補充。予備1000。
- ・ 防護服キット150セット（サイズまちまち）。
- ・ N95マスクは引き続き注文中。予備320枚。
- ・ サージカルマスク4,000枚、頭上で結ぶ式のマスク2,000枚。
- ・ 千曲医師会との情報連携中。

3 その他

- ・ 国の対応状況一覧（別紙3）
- ・ 市の対応状況（別紙4）